

■各機関の基調判断

	2022年1月	2022年2月	2022年3月	2022年4月	2022年5月	2022年6月	2022年7月	2022年8月	2022年9月	2022年10月	2022年11月	2022年12月	
彩の国経済の動き (埼玉県)	県経済は、新型コロナウイルス感染症の影響で厳しい状況が続く中、広がりがつづいた持ち直しの動きに、一部足踏みがみられる。 →	県経済は、新型コロナウイルス感染症の影響で厳しい状況が続く中、広がりがつづいた持ち直しの動きに、一部足踏みがみられる。 →	県経済は、新型コロナウイルス感染症の影響で厳しい状況が続く中、広がりがつづいた持ち直しの動きに、一部足踏みがみられる。ただし、足下では海外情勢などに起因するエネルギー価格・物価上昇による県経済への更なる影響が懸念される。 →	県経済は、新型コロナウイルス感染症の影響で厳しい状況が続く中、基調としては持ち直しの動きで推移しているものの、一部が弱含んでいる。ただし、足下では海外情勢などに起因するエネルギー価格・物価上昇による県経済への更なる影響が懸念される。 →	県経済は、新型コロナウイルス感染症の影響で厳しい状況が続く中、一部が弱含んでいるものの、持ち直しの動きで推移している。ただし、足下では海外情勢などに起因するエネルギー価格・物価上昇による県経済への更なる影響が懸念される。 →	県経済は、持ち直しの動きがみられる。ただし、新型コロナウイルス感染症の感染状況や海外情勢、物価上昇等が県経済に与える影響を注視する必要がある。 →	県経済は、持ち直しの動きがみられる。ただし、新型コロナウイルス感染症の感染状況や海外情勢、物価上昇等が県経済に与える影響を注視する必要がある。 →	県経済は、持ち直しの動きがみられる。ただし、新型コロナウイルス感染症の感染状況や海外情勢、物価上昇等が県経済に与える影響を注視する必要がある。 →	県経済は、持ち直しの動きがみられる。ただし、新型コロナウイルス感染症の感染状況や海外情勢、物価上昇等が県経済に与える影響を注視する必要がある。 →	県経済は、持ち直しの動きがみられる。ただし、新型コロナウイルス感染症の感染状況や海外情勢、物価上昇等が県経済に与える影響を注視する必要がある。 →	県経済は、持ち直しの動きがみられる。ただし、海外情勢、物価上昇等が県経済に与える影響を注視する必要がある。 →	県経済は、持ち直しの動きがみられる。 →	県経済は、持ち直しの動きがみられる。 →
月例経済報告 (内閣府)	景気は、新型コロナウイルス感染症による厳しい状況が徐々に緩和される中で、このところ持ち直しの動きがみられる。 →	景気は、持ち直しの動きが続いているものの、新型コロナウイルス感染症による厳しい状況が残る中で、一部に弱さがみられる。 →	景気は、持ち直しの動きが続いているものの、新型コロナウイルス感染症による厳しい状況が残る中で、一部に弱さがみられる。 →	景気は、新型コロナウイルス感染症による厳しい状況が緩和される中で、持ち直しの動きがみられる。 →	景気は、持ち直しの動きがみられる。 →	景気は、持ち直しの動きがみられる。 →	景気は、持ち直しの動きがみられる。 →	景気は、緩やかに持ち直している。 →	景気は、緩やかに持ち直している。 →	景気は、緩やかに持ち直している。 →	景気は、緩やかに持ち直している。 →	景気は、緩やかに持ち直している。 →	景気は、緩やかに持ち直している。 →
管内の経済動向 (関東経済産業局)	管内経済は、一部に弱さが残るものの、持ち直しの動きがみられる。 →	管内経済は、一部に弱さが残るものの、持ち直しの動きがみられる。 →	管内経済は、持ち直しの動きで推移しているものの、足踏みがみられる。 →	管内経済は、持ち直しの動きで推移しているものの、足踏みがみられる。 →	管内経済は、一部に弱さが残るものの、持ち直しの動きがみられる。 →	管内経済は、一部に弱さが残るものの、持ち直しの動きがみられる。 →	管内経済は、一部に弱さが残るものの、持ち直しの動きがみられる。 →	管内経済は、緩やかに持ち直している。 →	管内経済は、緩やかに持ち直している。 →	管内経済は、緩やかに持ち直している。 →	管内経済は、持ち直している。 →	管内経済は、持ち直している。 →	
埼玉県の経済情勢報告 (財務省)	新型コロナウイルス感染症の影響が引き続きみられるものの、緩やかに持ち直している。 →			新型コロナウイルス感染症の影響が引き続きみられるものの、緩やかに持ち直している。 →			供給面での制約の影響がみられるものの、緩やかに持ち直している。 →		供給面での制約の影響がみられるものの、緩やかに持ち直している。 →				
地域経済報告－関東甲信越 (日銀さくらレポート)	サービス消費を中心に感染症の影響が幾分和らぐも、持ち直している。 →			感染症の影響などから弱い動きがみられるものの、基調としては持ち直している。 →			供給制約の影響が強まっているものの、個人消費への感染症の影響が和らぐも、基調としては持ち直している。 →		感染抑制と経済活動の高立が進み、供給制約の影響が和らぐも、基調としては持ち直している。 →				
県内経済の動き (埼玉りそな産業経済振興財団)	埼玉県の景気は、厳しい状況が徐々に緩和されつつものの、持ち直しの動きに弱さがみられる。 →	埼玉県の景気は、厳しい状況が徐々に緩和されるなかで、このところ持ち直しの動きがみられる。 →	埼玉県の景気は、厳しい状況が徐々に緩和されるなかで、このところ持ち直しの動きがみられる。 →	埼玉県の景気は、新型コロナウイルス感染症による厳しい状況が残る中、持ち直しの動きに弱さがみられる。 →	埼玉県の景気は、新型コロナウイルス感染症による厳しい状況が残る中、持ち直しの動きに弱さがみられる。 →	埼玉県の景気は、新型コロナウイルス感染症による厳しい状況が徐々に緩和されるなかで、このところ持ち直しの動きがみられる。 →	埼玉県の景気は、新型コロナウイルス感染症による厳しい状況が徐々に緩和されるなかで、このところ持ち直しの動きがみられる。 →	埼玉県の景気は、厳しい状況が徐々に緩和されるなかで、持ち直しの動きがみられる。 →	埼玉県の景気は、厳しい状況が徐々に緩和されるなかで、持ち直しの動きがみられる。 →	埼玉県の景気は、厳しい状況が徐々に緩和されるなかで、持ち直しの動きがみられる。 →	埼玉県の景気は、厳しい状況が徐々に緩和されるなかで、緩やかに持ち直している。 →	埼玉県の景気は、厳しい状況が徐々に緩和されるなかで、緩やかに持ち直している。 →	
最近の県内経済 (ぶぎん地域経済研究所)	県内景気は、個人消費を中心に、持ち直しの動きがみられるが、年末以降、新たな変異株の感染拡大による影響が懸念される。 →	県内景気は、新たな変異株の感染拡大により、個人消費を中心に停滞している。 →	県内景気は、新たな変異株の感染拡大により、個人消費を中心に停滞している。 →	県内景気は、新たな変異株の感染拡大により、個人消費を中心に停滞している。 →	個人消費を中心に停滞している。 →	一部に弱さがみられるものの、個人消費を中心に持ち直しの動きがみられる。 →	一部に弱さがみられるものの、個人消費を中心に持ち直しの動きがみられる。 →	緩やかに持ち直している。 →	緩やかに持ち直している。 →	緩やかに持ち直している。 →	緩やかに持ち直している。 →	緩やかに持ち直している。 →	

